

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) N T N株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪市北区中之島3丁目6番32号	
本票作成	部署名： 管理部 安全・環境管理課				
主たる業種	分類コード	25	業種名： はん用機械器具製造業		
事業の概要	テーパローラーベアリング アクスルユニット軸受 等速ジョイント				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山製作所		岡山県備前市島田500-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.5 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	68,211 t CO ₂			64,436 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	岡山製作所		68,211 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

2023年度に「カーボンニュートラル推進委員会」が発足された。その委員会で全社統一考え方として、「2030年度までに2018年度比50%削減、2035年度までにカーボンニュートラル達成」に向け2022年度実績より線形的な削減ロードマップを作成し諸施策を推進していく。

【目標削減率達成のための推進体制】

本社主導の「カーボンニュートラル推進委員会」の下部組織である「日本地区部会」に参画し、「省エネ推進WG」「エネルギー調達WG」「インターナルカーボンプライシング運営WG」での協議事項に従い諸施策を推進している。
また、引き続きISO14001環境マネジメントシステムでの運用も推進している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・空気圧縮機（ターボコンプレッサー）導入により省電力・高出力でエア供給できる。また、建屋毎のエア使用をループ化し台数制御することで効率改善ができる。 ・蛍光灯照明をLED照明に更新した。 ・老朽化した空調設備の最新の省エネタイプへの更新をおこなった。 ・ブタンガス、灯油を都市ガスへ燃料転換の実施。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・照明機器の蛍光灯からLEDへの更新を継続 ・ブタンガス、灯油を燃料とする焼入れ施設の都市ガスへの燃料転換の継続 ・老朽化した空調設備の最新省エネ対応への更新を継続 ・エア漏れの継続的対策の継続 ・空調設定温度の徹底管理の継続 ・カーボンフリー電力の購入割合増の検討 ・カーボンフリー都市ガスの購入検討 ・カーボンフリーブタンガスの購入検討 ・各工程ごとに使用電力を見える化し従業員の省エネ意識向上と具体的な省エネ改善策立案及び対策を実施する。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	岡山県企業と協働の森づくり事業に参画。（美作市1ha）
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--